



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2008.3.12 (No.2495)
週報 No.34

第2560地区ガバナー／渡辺敏彦
会 長／荻根澤 隆雄
会長エレクト／中村和彦(クラブ奉仕A)
副 会 長／菊池 涉(クラブ奉仕B)
幹 事／杉山幸英
S A A／浅野金治
会 計／山田富義

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(“はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:63名中46名
■先々週出席率:82.26%

【ヴィジター】

三条ローターアクトクラブより
・佐藤俊光さん、木口裕司さん

【ゲスト】

・渡邊酒店店主 渡邊莊吉様

【先週のメイクアップ】

[3.8～9] ローターアクト地区大会へ
・荻根澤隆雄さん、杉山幸英さん、
・中村和彦さん、齋藤真澄さん、
・山田富義さん、加藤紋次郎さん、
・阿部吉弘さん、明日川賢一さん、
・浅野金治さん、高橋 司さん、
・西川文夫さん、船越正夫さん、
・松永一義さん、渡辺勝利さん、
・渡辺 稔さん、五十嵐昭一さん、
・石橋育於さん、齋藤弘文さん、
・平原信行さん、広岡豊作さん、
・丸山行彦さん、渡邊喜彦さん、
・若槻八十彦さん 以上23名

[3.11] 長岡RCへ

・西川文夫さん

[3.12] 地区拡大委員会へ

・渡邊喜彦さん

[3.12] 三条北へ

・渡邊喜彦さん



「ロータリーは分かちあいの心」

2007～2008年度国際ロータリーのテーマ



安田の「世界の洋らん展」にて③

会長挨拶

荻根澤隆雄 会長



ご挨拶を申し上げます。

先の土日の8日・9日に開催されました
ローターアクト第38回地区大会へ出席を致
しました。

スポンサーでも有ります当クラブからも
多くの会員より参加ご協力を頂きました事、
御礼を申し上げます。

8日の前夜祭、9日の本大会ともに地区のアクト会員の爆
発的なエネルギーを感じました。

お陰で僅かではありましたがヤングパワーを貰ったせいか
と思いますが月曜日はリフレッシュ出来た感があり、矢張り
若さとは素晴らしいものと思いました。

さて、その若さの素晴らしさを感じさせたのが日曜日の名古
屋国際女子マラソンであります。

アクトの大会があったのでテレビ観戦は出来ませんでした
が、個人的にはQちゃんこと高橋尚子選手を応援していたの
ですが結果は皆様ご存知の通り、残念でありました。

恐らくテレビ観戦していたら持病の高血圧症に良くなかつ
たかと自分なりに慰めた日曜日でした。

しかし伏兵と言ったら失礼かもしれませんが21歳と若い中
村由梨香選手が優勝致し北京オリンピック行きの切符を手
にしました事で、まさに若さの爆裂かと思えます。

北京オリンピックでは是非にメダルを狙って活躍をして頂
きたいと願います。

そんな事で土日は改めてヤングパワーを感じた二日間
でした。

挨拶終わります、ありがとうございました。

幹事報告

杉山幸英 幹事

- ◎次々週3月26日(水)は、クラブ休会となりますので、お間違いのない様お願い致します。
- ◎ガバナー事務所より米山カウンセラー研究会開催のご案内が届いております。
とき 4月12日(土)AM11:30~
ところ ホテルオークラ新潟
- ◎三条ローターアクトクラブより地区大会ご出席お礼状が届いております。

ニコニコBOX

荻根澤隆雄さん

春です。裏庭にフキの芽が出ました。今日は渡辺様卓話ありがとうございます。

山田富義さん

ローターアクトの皆さん御苦勞様でした。3月8日の前夜祭楽しませてもらいました。
渡辺さん卓話ありがとうございます。

成田秀雄さん

3/8、9ローターアクト地区大会がおかげをもちまして、無事終了いたしました。ありがとうございます。

樺山 仁さん

エンデバーの出発！サイコーでした。
本日の卓話、渡辺さんに期待して

田中 仁さん

春らしい陽気と成りました。いいですね。

佐藤 武さん

春が来ました。本当の春が来ました。

斉藤真澄さん

春らしくなってきました。
渡辺酒店渡辺荘吉様の卓話楽しみにしています。

小出子恵出さん

雪の下から露のとうが出ました。春の到来です。

杉山幸英さん

やっと春になりました。
渡部様、卓話有難う御座居ます。楽しみにしています。

五十嵐昭一さん

ようやく春めいてまいりました。桜の開花を期待致します。

広岡豊作さん

先日ローターアクトの大会に於いて、吾が佐藤代表の堂々たる進行振りに感激しました。嬉しいことです。

渡辺勝利さん

アクトの皆様、大会成功おめでとございました。

佐野勝榮さん

先日の土曜日、ローターアクト地区大会前夜祭は楽しかったです。佐藤地区代表ご苦勞様でした。

斎藤弘文さん

3月9日のローターアクトの地区大会が立派に行なわれました。

丸山行彦さん

同業の渡辺さん、卓話ありがとうございます。お話楽しみです。

明田川賢一さん、会田二郎さん、若槻八十彦さん、

船越正夫さん、高橋 司さん、松永一義さん、
中村和彦さん、金子俊郎さん、石月良典さん、

川瀬康裕さん

渡辺荘吉様、本日は卓話ありがとうございます。楽しみにしております。

3月12日分 ￥ 27,000
今年度累計 ￥1,111,500

卓 話

「越乃しらさぎと有機栽培について」



渡邊酒店 店主 渡邊荘吉 様

私は、三条市栄地区に50年余り父のあとを継いで酒・食料品の小売店を営んできました。あまり変らないふるさと、自分の少年時代に比べるとずい分環境が悪くなってきています。

さて今日は、今私の一番大切にしている吟醸酒「越乃しらさぎ」について皆様から聴いていただきたく、身の程も考えずにこゝに立たせていただきました。越乃しらさぎは、100%有機米で醸造されております。有機栽培は日本では50年くらい前は一般に作物を作る方法としては当り前の栽培方法であったと思います。化学肥料と農薬が発明されて現代農業は飛躍的に発達しました。しかし反面、農薬による人体への被害や土壌の疲弊は今や社会問題になっています。丁度良いところでそれらの使用を止めたり調節すれば良かったと思うのですが、もうどうにもならないところまできた…と思います。今有機栽培で稲を育てるには、田んぼは三年間農薬や化学肥料を使用しないで栽培しなくてはならないのです。越乃しらさぎの酒米は、14年間このきびしいガイドラインののっとり作られた酒米を100%使って吟醸造りによって生産されてきました。

平成6年1月にその頃生れたばかりの酒造好適米“一本メ”の種籾が若手農業者の手に入ったのでした。その頃は、全国的に“町おこし”、“村おこし”が盛んに叫ばれている時代でした。栄町でも若者を中心に特産品開発に一生懸命だったようです。自然農法国際研究開発センター栄支部に加盟し、無農薬・無化学肥料の“自然農法”で米づくりに取り組んでいた若手農業者が、実は一本メの種籾を手に入れた人達でした。酒飯店の若手経営者らと話し合いが行われ原料米にこだわった栄町特産の酒づくりが始まり、2月に入ってどんな清酒を作るのか勉強会が始まりました。原料米の量と米の精白歩合や酒質による醸造量や、最低仕込量、醸造委託料などの調査や蔵元をどこにするか等でした。3月、4月にかけて吟醸酒では、最低原料米30俵で吟醸仕込用タンク1本の仕込みが可能であり、4合びんで約3000本の純米吟醸酒が出来るということがわかってきました。有機米30俵を目標に、農家の方に作付面積と担当者を決めました。5月に入って吟醸酒の生産にある程度のメドが付いたので、町内の酒飯店に“特産酒開発”の話を出し賛同をお願いしました。町内の農協さんも含め15店と

自然農法農家16名で“栄町然酒会”を結成しました。

委託する蔵元が決まっていなかったが“田植え”を執行し、平成6年この頃は新潟清酒が絶好調の時代で、全国的にみても生産量で広島県を抜いて第3位に躍進していたようです。“幻の酒”がはばを効かせている最高に蔵元の元氣な時でした。無名の小さな蔵元でも自信をもって販売し、次から次へと幻の銘酒が誕生していたようでした。“無農薬・無化学肥料”で作った酒米で吟醸酒を作ってもらいたいと何社もお願いに回りました。ほとんどの蔵元では自分の売る酒で製造は手一杯と云われる蔵元が多かったです。

6月に入って津川町のきりん山酒造よりやっと醸造委託の了解を得ることが出来ました。その月に町内に“商標名”を公募し、100を越える応募の中から“越乃しらさぎ”と決定いたしました。その時はもう8月に入っていて、早速商標登録の申請を行ないました。

9月に入って7.3アールの有機田圃で原料米46俵を収穫し、早速蔵元へ送り精米歩合65%の“純米吟醸しほりたて生原酒”4合ビン入りで醸造をお願いし、価格も決めてからラベル、カートン、パンフのデザイン等や販売方法も検討することになりました。

10月には製造に着手し、11月小売販売価格、ラベル、カートン、パンフのデザインを決定しました。又、加盟店では予約活動に入り12月に入って蔵元から出荷本数の案内が4,873本でした。予想より米が穫れて本数が多くなりました。

しかし早めに予約活動を一生懸命にやったので、12月末には各販売店では“品切れ”になり、その時は本当に嬉しく思わず“万才”と叫んだものでした。2年目からは、越乃しらさぎ原料米づくり体験会を主な活動として田植え、田の草とり、稲刈り、蔵元見学を続けてきております。

有機栽培の圃場では“はだし”で入るとまだ冷たさの残る田植えの頃も“ぬるッ”として生暖かい土の感触が快感です。参加者は、主に旧新潟市方面が多く、毎回4、50人くらいの人達で子供連れも多かったです。年頃の女性が水着姿で田植えに参加して下さったり、色々楽しい思い出も残っています。

平成8年度(3年目)は、5,088本、平成9年度(4年目)は、作付面積を13ヘクタールに増やし7,870本、平成10年度(5年目)は6,700本、平成11年度(6年目)5,070本、平成12年度(7年目)5,171本、平成13年度(5,480本)、平成14年度(3,026本)、平成15年度(10年目)5,232本、平成16年度は水害の為、有機認証が受けられず“然酒”として純米酒原酒で2,344本、平成17年度は3,550本、平成18年度(13年目)4,113本、平成19年度(14年目)は2,788本となり、作付面積が一町歩と少なくなっていました。作柄も近年の温暖化のせいかな不作の年が続いています。

急いで酒の本数のみ申し上げましたが、実は一ヶ年一ヶ年、いろいろ事業を続け、何とか生産された越乃しらさぎをお盆近くまでに売り切ってきました。東京ドームへ売りに行ったこともありました。有機栽培の学習会は2時間を5回開催しました。新潟県農業試験場の場長さん、醸造試験場の場長さん他各種講演会を数多く開催してきています。

今年4月からは15年目の活動に入ります。最近酒販店の景気は極端に悪くなってきて、廃業が多く不安な将来が予想され、榮然酒会のメンバーでも昨年4店廃業しています。

しかし幸いのことは、毎年出荷している越乃しらさぎが良く売れていることです。三条市を中心に、関東方面や関西、九州でもファンが出来てきています。これからも榮然酒会は続けて行くことが出来そうです。

1月3日の役員会では、1.原料米づくり体験会の継続実施、2.越乃しらさぎの応援団、サポーターづくり、3.秋もち会、初呑切り会の実施、4.しらさぎ通信を年3回発行、5.有機稲作の学習と推進活動…の5項目の活動計画を確認し、初心忘れずで進んでゆこうと思います。

最後に今日お話したかったことは、越乃しらさぎを皆様に宣伝PRすることですが、本当はもう一つ大切なことがあります。地球環境悪化のことです。日本は温暖化促進国であると思います。恐らく今のまゝでは、あと10年以内で大多数の生物が生きられぬ地球になってしまうと考えています。日本だけが悪いわけではありませんが、まず日本が温暖化防止に真剣に取り組まなければ地球は滅亡です。

私はライオンズに入会しています。地球環境の悪化について常々スピーチや会報を利用して訴えています。約15年前旅客船の船底が座礁でどンドン海水が入ってきている時、一等船室ではパーティーが開かれていたという、あの有名な“タイタニック号”の悲劇を、地球の危機がせまっているのに、経済だけを追求し、戦争も核開発も続けている現代の人類の行動をたとえて書いた新聞の社説を読んだことがあります。

ライオンズクラブの誓いには“我々には知性を高め”…云ぬんとありますが、今はもう知性を高めではどうにも間に合わないと思います。私は勉強してきた訳ではありませんが、新聞の切り抜きを趣味にしています。恐らくさっきのタイタニック号の考えは的中しているようで心配です。

どうもご清聴ありがとうございました。



国際ロータリー第2560地区

地区ローターアクト代表 佐藤俊光(三条RAC)様

国際ロータリー第2560地区ローターアクト「第38回地区大会」を地元三条市にて開催できましたこと、無事に終了できましたことを誠に喜ばしく存じます。これもひとえに多数のご登録をいただいた皆様、スポンサークラブ・ホストクラブ・コホストクラブのおかげでございます。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

この度の大会を通して、ローターアクトの会員が創り上げる中での深まる絆、困難に打ち勝ち遣り遂げる信念、遣り遂げた達成感と分かち合う感動、ご参加いただいた皆様の心に響く大会が出来ましたこと重ねて感謝申し上げます。

三条ロータリークラブ様にはご支援とご協力、多大なるご尽力をいただき誠に御礼申し上げますと共に敬意を表します。

最後になりますが、ご登録いただいた皆様のご多幸とローターアクトの更なる発展を心より祈念申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

地区大会実行委員長 木口裕司(三条RAC)様

地区大会実行委員長をしました三条ローターアクトクラブ木口裕司です。3月8、9日に行なわれました第38回ローターアクト地区大会に多数のご参加ありがとうございました。おかげさまで無事成功におわったと思います。この大会が行えたのはスポンサークラブとして、多大なるご支援、ご協力して頂きました三条ローリークラブ様のおかげです。本当にありがとうございました。また、荻根澤会長には歓迎の挨拶をして頂き誠にありがとうございました。

大会運営に協力してくれた、中越分区のアクトクラブ、そしてホストクラブである三条ローターアクトクラブのメンバーに感謝しています。当日までは長く感じたのに、終わってみるとあっというまの2日間だったと思いました。

この大会をみんなで一致団結して運営できた事、みんなと一つになれた事を嬉しく思いますし、そして一人ではなくいい仲間がいるんだとあらためて実感しました。この経験をこれからの活動に活かして頑張っていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

ローターアクト地区大会

於 3月8日 燕三条ワシントンホテル
於 3月9日 リサーチコア





次週例会 3月26日 クラブ休会

次々週例会 4月2日 クラブ・フォーラム

